

2026年度秋期 法職茗荷谷研究室 入室試験要項

兼 法律論文作成ゼミ<民法>受講資格認定試験(Aコース)、事案分析力確立ゼミ受講資格認定試験(Bコース)

法職茗荷谷研究室入室試験(以下、「本試験」)、は、法科大学院進学・司法試験合格を目指す本学学部在学学生(科目等履修生・聴講生除く)が、法職茗荷谷研究員の会員(以下、「会員」という)になるための試験です。

本試験の合格者には、会員資格が付与され、また、受講義務としている講座があります(ただし以下の表下の「※」参照)。

付与される会員資格	①室員 ②ゼミ会員 ③学研連ゼミ会員 のいずれか。
資格期間	2026年10月1日～2027年3月31日の6ヶ月間。4月以降は3月に春期茗荷谷研究室入室試験を実施します。
受講義務科目 Aコース	①法律論文作成ゼミ<民法> 10月～12月実施、全11回 ②基礎ゼミ<刑法・憲法> 2月実施、全16回
受講義務科目 Bコース	①事案分析力確立ゼミ 11月～12月実施、全10回 ②基礎ゼミ<会社法> 2月実施、全8回
受講義務科目 Cコース	なし

※ 受講義務としているゼミや講座等の無断欠席が続く方、他室員の勉強の邪魔をする等、集団生活のルールを遵守できない方は除名処分とすることがあります。除名処分対象者には、理由の如何にかかわらず会費は返還できませんので予め了解したうえでお願いしてください。

※ 受講義務としている各ゼミには定員が設けられている場合があります。受講を保証するものではありません。

1. 出願資格

- 2026年10月1日時点で、中央大学学部在学学生(通信教育部生は含む。科目等履修生・聴講生は除く)の方。ただし、通信教育部生については「室員」資格の募集は行いません。
- キャリアセンターで募集している公務員を目指す方を対象とした地下2階の「公務員研究室」を利用される方は、本会員資格(室員・ゼミ会員・学研連ゼミ会員)とは兼ねることができませんので注意してください。

<会員の義務>以下の点が、本会員の義務となりますので、予め了解したうえで、お願いしてください。

- 法職講座が指定する講座、ゼミおよびガイダンスに出席すること。学修計画と合致しない等の理由から欠席する場合は、必ず事前に担当講師に申し出ること。
- 法科大学院を受験した場合は、結果を法職事務室に報告すること。
※ 3年生以上には毎年郵送調査を行います。調査依頼を受けた場合は、必ず回答してください。
- 司法試験予備試験を受験した場合は、短答式、論文式および口述の名試験の受験票および成績表のコピーの提出。
- 「学校法人中央大学茗荷谷キャンパス学生研究フロア管理・使用基準」「法職茗荷谷研究会会員の心得」「茗荷谷キャンパス学生研究フロア使用の心得」の遵守を誓約すること。

2. 本会員の資格区分および会費等について

会員は、法職講座カリキュラムのゼミ等の企画を受講することができます。また、茗荷谷キャンパス地下2階の学生研究フロアにあるゼミ室を利用することなどができます。会員の区分は次のとおりです。

<法職茗荷谷研究室資格別比較表>

資格	室員 ※1	ゼミ会員	学研連ゼミ会員
資格有効期間	2026年10月1日～2027年3月31日の6ヶ月間		
選択の条件	学研連等受験団体に所属していない	学研連等受験団体に所属していない	学研連等受験団体に所属している
法職講座カリキュラム受講の可否	受講可	受講可	受講可
学生研究フロア(ゼミ室などの施設)の利用	利用可	利用可	利用可
定席・ロッカー	利用権を付与	ロッカーのみ利用権を付与 ※2	不可 (但し所属学研連等受験団体の自習席・ロッカーを使用)
会費	12,000円 (別途コンビニ入金手数料)	7,200円 (別途コンビニ入金手数料)	6,000円 (別途コンビニ入金手数料)

※1 室員で申し込んだ場合でも、試験結果によってはゼミ会員として合格する場合があります。通信教育部生については、「室員」資格の募集は行いません。

※2 合格者数がロッカーの台数を超えた場合は、成績上位者から順にロッカーを割り当てます。試験結果によってはロッカーを使用できない場合がありますので、ご了承ください。

※3 資格期間開始後は、理由の如何にかかわらず返金できませんのでご注意ください。

3. 法職茗荷谷研究室のコースについて

法職茗荷谷研究室は、A～Cコースに分かれています。どのコースに申し込むことも可能ですが、コースの逆戻りはできません。(例：Cコース→Aコースのように、一度Cコースに在籍していた人がAコース入室を希望する)ただし、同じコースは可能です。(例：Bコース→Bコース)「4. 会員資格希望者の出願可能コース一覧表」とあわせて確認し、出願するコースを選んでください。

コース	対 象	受講が義務となるカリキュラム
A	主に学修1年目で、基礎ゼミ<民法>修了程度の方	①法律論文作成ゼミ<民法> 10月～12月実施、全11回 ※事前課題あり (1) 会費とは別に受講料 19,200 円(別途コンビニ入金手数料)が必要になります(手数料については「6. 合格発表・入室手続き等について」をご参照ください)。 (2) 本入室試験は『法律論文作成ゼミ<民法>』受講資格認定試験を兼ねています。 ②基礎ゼミ<刑法・憲法> 2月実施、全16回 (1) 受講料は会費に含まれているのでかかりません。 (2) 本ゼミは少人数・対話形式のゼミを実施するために募集定員を設けております。応募者が募集定員を超えた場合は受講資格認定試験の結果により、受講資格を認定できない(不合格となる)場合があります。※受験料は免除になります。
B	主に学修2年目で、民法・刑法・憲法・民訴・刑訴の基本的知識を修得している方	①事案分析力確立ゼミ 11月～12月実施、全10回 ※事前課題あり (1) 受講料は会費に含まれているのでかかりません。 (2) 本入室試験は『事案分析力確立ゼミ』受講資格認定試験を兼ねています。 ②基礎ゼミ<会社法>:2月実施、全8回 (1) 受講料は会費に含まれているのでかかりません。 (2) 本ゼミは少人数・対話形式のゼミを実施するために募集定員を設けております。応募者が募集定員を超えた場合は受講資格認定試験の結果により、受講資格を認定できない(不合格となる)場合があります。※受験料は免除になります
C	主に学修3年以上で、法科大学院入学者選抜試験、司法試験予備試験、司法試験に合格する可能性の高い方	

4. 会員資格希望者の出願可能コース一覧表

次の表で、出願コースを確認し、受験手続をとってください(会費の納入には別途コンビニ支払いに伴う手数料がかかります)。

1)資格期間	2026年10月1日～2027年3月31日		
2)出願コース	Bコース・Cコース		
3)出願資格	室員	ゼミ会員	学研連ゼミ会員
4)資格期間中の会費	12,000 円	7,200 円	6,000 円
5)選考方法	2026年司法試験予備試験論文式試験受験者で書類選考[筆記試験免除]を希望する者	書類選考(司法試験予備試験短答式試験の成績票および論文式試験の受験票を法職事務室に提出すること。)	
	上記に該当しない者	筆記試験(論文・択一)	

5. 入室試験・書類選考について

1)応募資格	2026年10月1日の時点で、中央大学学部在学学生(通信教育部生含む。科目等履修生・聴講生除く。)であること。
2)受験申込期間	2026年7月17日(金)～ 2026年8月8日(土)23:59 まで Web ページ「受講料等申込フォーム」からの申し込みとなります。申込方法は後述を参照ください。
3)試験日程	A・B コース:2026年9月4日(金) Cコース:2025年9月3日(木)
4)試験実施方法	※対面形式で実施します。ただし、感染症拡大などの理由により実施方法を変更する場合があります。 試験当日持参するもの ・学生証

- ・判例解説付でない六法 ※書き込みがないものに限る
- ・筆記用具(黒のペンまたはボールペン、鉛筆、消しゴム等)

受験事前準備・注意事項

- ・受験番号と試験実施教室を試験日前日までに manaba でお知らせします。試験実施前までに各自確認してください。
- ・論文問題は、すべて黒のペンまたはボールペン(消しゴム等で消せるものは不可)で解答してください。
- ・択一問題は、鉛筆で解答してください。
- ・受験科目のうち未受験科目がある場合は、入室資格、各種ゼミ受講資格をともに不合格とします。

出題内容・出題範囲・参照物の可否

Aコース

形式	試験科目	出題数	集合時間	試験時間	出題範囲	参照物
論述問題	民法	50問	9:45	10:00~11:00	基礎講座<民法>の内容(家族法分野を除く、財産法の分野全般)	判例解説付でない六法のみ参照可
択一	民法	30問	11:15	11:30~12:30	司法試験予備試験や司法試験の過去問題から出題します。	参照不可

Bコース

形式	試験科目	出題数	集合時間	試験時間	出題範囲	参照物
論文	刑法	1問	9:45	10:00~11:00	別冊ジュリスト「刑法判例百選Ⅰ・Ⅱ 第8版(No.250・251)」掲載の判例を素材とした事例問題を出題します。	判例解説付でない六法のみ参照可
	憲法	1問	11:15	11:30~12:30	別冊ジュリスト「憲法判例百選Ⅰ・Ⅱ 第8版(No.273・274)」掲載の判例を素材とした事例問題を出題します。	
	民訴	1問	13:15	13:30~14:30	別冊ジュリスト「民事訴訟法判例百選 第6版(No.265)」掲載の判例を素材とした事例問題を出題します。	
	刑訴	1問	14:45	15:00~16:00	別冊ジュリスト「刑事訴訟法判例百選 第11版(No.267)」掲載の判例を素材とした事例問題を出題します。	
択一	民訴 刑訴	30問	16:15	16:30~17:30	司法試験予備試験や司法試験の過去問題から出題します。	参照不可

Cコース

形式	試験科目	出題数	集合時間	試験時間	出題範囲	参照物
論文	刑法	1問	9:45	10:00~11:00	特定の範囲を設けません。	判例解説付でない六法のみ参照可
	憲法	1問	11:15	11:30~12:30	特定の範囲を設けません。	
	民法	1問	13:15	13:30~14:30	特定の範囲を設けません。	
択一	民法 刑法 憲法	30問	14:45	15:00~16:00	司法試験予備試験や司法試験の過去問題から出題します。	参照不可

※本試験は、受験時点での受験者の学修達成度把握を目的とした試験のため、問題および答案の返却はいたしません。

5)受験料	1,300円(税込み) ※ コンビニでのお支払いの際は、別途手数料がかかります。コンビニ支払いおよび、手数料に関する詳細は「受講申込方法」(P.4)をご参照ください。
-------	--

<書類選考について>

A・B・C各コースの入室希望者で当年度「司法試験予備試験 論文式試験」受験者の方は、筆記試験に代えて書類選考を受験することができます。該当する方で書類選考を希望する場合は、コンビニで受験料をお支払い後、出願受付期間内に、出願受付期間内に所定のフォーム(<https://forms.gle/Nb52Nd4yWYn9EH6z7>)から申請を行ってください。なお、①当年度の司法試験予備試験短答式試験受験票のフォームへのアップロード(フォームには全学メールでログインしてください)及び、②論文式試験受験票のメール添付(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)での提出が必要となります。どちらかでも欠けると受験資格を失いますので、ご注意ください。※ 論文式試験受験票については、お手元に届き次第、論文式試験実施初日の1週間前までにお送りください

<振替試験>

やむを得ない事情により認定試験日に受験ができない方は、以下の詳細を確認の上、申請期間中に振替試験受験の申請を行う

てください。

申請方法	①氏名 ②学籍番号 ③茗荷谷研究室所属有無 ④振替希望理由(客観的に受験できないことを証明できる書類必須)の記載が必要となります。以下リンクの Google フォームへ回答・該当する資料をアップロードの上、申請期間内に送信してください。 [アップロードする該当資料]客観的に受験できないことを証明できる書類 Google フォームリンク:https://forms.gle/usTdZqyYgjBFbevp7 ※全学メールでログインしてください。 ※振替試験日以外での振替試験の設定は一切ございません。 ※法職講座の年間スケジュールは、事前に明示しておりますので、アルバイトや旅行等の個人的な都合による振替試験申請では、受験を認めることはできません。なお、審査結果は個別に通知します。 ※ご不明点、確認をしたい点がある場合は、期限に間に合うように、余裕を持って法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)へお問い合わせください。
振替受験申請期間	2026年7月17日(金)～8月8日(土)23:59まで
振替試験日程	<Aコース/Bコース/Cコース共通>2026年9月5日(土) ※具体的な実施スケジュールは、受験者の方に個別にご連絡いたします

※ 振替試験申請締切後、①二親等内の親族の死亡 ②傷病の場合に限り、各コースの認定試験日の前日(A・Bコースは9月3日、Cコースは9月4日)17:00まで、上記期間外の申請を認めます。状況が分かり次第直ちに法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)へ連絡してください。この場合でも、申請の段階で、本来の試験日に受験をすることができないことを証明する書類が必要となります。

<受験申込方法>

1)	申込期間中に「受講料等申込フォーム」にアクセスし、申し込みに必要な情報を入力してください。フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、まず「法職(茗荷谷)」を選択し、自身の申込内容によって以下のいずれかを選択してください。  受講料等申込 フォームQR <table border="1"> <thead> <tr> <th>コース</th><th>申込内容</th><th>補足</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">Aコース</td><td>20:A秋室員(LT認定)</td><td rowspan="3">「法職論文作成ゼミ<民法>」の受講資格認定試験を兼ねています。本試験の受験手続を済ませた方は、「法職論文作成ゼミ<民法>」の受講資格認定試験に自動的にエントリーしたことになりますので、別途、受講資格認定試験の申込みは不要です。</td></tr> <tr> <td>21:A秋ゼミ会員(LT認定)</td></tr> <tr> <td>22:A秋学研連ゼミ会員(LT認定)</td></tr> <tr> <td rowspan="3">Bコース</td><td>23:B秋室員(事案認定)</td><td rowspan="3">「事案分析力確立ゼミ」の受講資格認定試験を兼ねています。本試験の受験手続を済ませた方は、「事案分析力確立ゼミ」の受講資格認定試験に自動的にエントリーしたことになりますので、別途、受講資格認定試験の申込みは不要です。</td></tr> <tr> <td>25:B秋ゼミ会員(事案認定)</td></tr> <tr> <td>26:B秋学研連ゼミ会員(事案認定)</td></tr> <tr> <td rowspan="3">Cコース</td><td>27:C秋室員</td><td rowspan="3"></td></tr> <tr> <td>28:C秋ゼミ会員</td></tr> <tr> <td>29:C秋学研連ゼミ会員</td></tr> <tr> <td>法職論文作成ゼミ<民法>受講資格のみ希望</td><td>33:LTゼミ<民法>認定試験のみ受講料</td><td>受講料等申込フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、「法職(茗荷谷)」と「33:LTゼミ<民法>認定試験のみ受講料」を選択してください。</td></tr> <tr> <td>事案分析力確立ゼミ受講資格のみ希望</td><td>34:事案分析力確立ゼミ認定試験のみ受講料</td><td>受講料等申込フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、「法職(茗荷谷)」と「34:事案分析力確立ゼミ認定試験のみ受講料」を選択してください。</td></tr> <tr> <td rowspan="3">書類選考</td><td>30:A秋書類</td><td rowspan="3">当年度の「司法試験予備試験 論文式試験」受験者の方のみ。</td></tr> <tr> <td>31:B秋書類</td></tr> <tr> <td>32:C秋書類</td></tr> </tbody> </table> <受講料等申込フォーム>に入力するメールアドレスについて> 必ず「全学メールアドレス(g.chuo-u.ac.jp)」を使用し、お申込みください。特に、icloud.com のドメイン は不着・誤着が生じますので使用しないでください。	コース	申込内容	補足	Aコース	20:A秋室員(LT認定)	「法職論文作成ゼミ<民法>」の受講資格認定試験を兼ねています。本試験の受験手続を済ませた方は、「法職論文作成ゼミ<民法>」の受講資格認定試験に自動的にエントリーしたことになりますので、別途、受講資格認定試験の申込みは不要です。	21:A秋ゼミ会員(LT認定)	22:A秋学研連ゼミ会員(LT認定)	Bコース	23:B秋室員(事案認定)	「事案分析力確立ゼミ」の受講資格認定試験を兼ねています。本試験の受験手続を済ませた方は、「事案分析力確立ゼミ」の受講資格認定試験に自動的にエントリーしたことになりますので、別途、受講資格認定試験の申込みは不要です。	25:B秋ゼミ会員(事案認定)	26:B秋学研連ゼミ会員(事案認定)	Cコース	27:C秋室員		28:C秋ゼミ会員	29:C秋学研連ゼミ会員	法職論文作成ゼミ<民法>受講資格のみ希望	33:LTゼミ<民法>認定試験のみ受講料	受講料等申込フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、「法職(茗荷谷)」と「33:LTゼミ<民法>認定試験のみ受講料」を選択してください。	事案分析力確立ゼミ受講資格のみ希望	34:事案分析力確立ゼミ認定試験のみ受講料	受講料等申込フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、「法職(茗荷谷)」と「34:事案分析力確立ゼミ認定試験のみ受講料」を選択してください。	書類選考	30:A秋書類	当年度の「司法試験予備試験 論文式試験」受験者の方のみ。	31:B秋書類	32:C秋書類	
コース	申込内容	補足																													
Aコース	20:A秋室員(LT認定)	「法職論文作成ゼミ<民法>」の受講資格認定試験を兼ねています。本試験の受験手続を済ませた方は、「法職論文作成ゼミ<民法>」の受講資格認定試験に自動的にエントリーしたことになりますので、別途、受講資格認定試験の申込みは不要です。																													
	21:A秋ゼミ会員(LT認定)																														
	22:A秋学研連ゼミ会員(LT認定)																														
Bコース	23:B秋室員(事案認定)	「事案分析力確立ゼミ」の受講資格認定試験を兼ねています。本試験の受験手続を済ませた方は、「事案分析力確立ゼミ」の受講資格認定試験に自動的にエントリーしたことになりますので、別途、受講資格認定試験の申込みは不要です。																													
	25:B秋ゼミ会員(事案認定)																														
	26:B秋学研連ゼミ会員(事案認定)																														
Cコース	27:C秋室員																														
	28:C秋ゼミ会員																														
	29:C秋学研連ゼミ会員																														
法職論文作成ゼミ<民法>受講資格のみ希望	33:LTゼミ<民法>認定試験のみ受講料	受講料等申込フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、「法職(茗荷谷)」と「33:LTゼミ<民法>認定試験のみ受講料」を選択してください。																													
事案分析力確立ゼミ受講資格のみ希望	34:事案分析力確立ゼミ認定試験のみ受講料	受講料等申込フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、「法職(茗荷谷)」と「34:事案分析力確立ゼミ認定試験のみ受講料」を選択してください。																													
書類選考	30:A秋書類	当年度の「司法試験予備試験 論文式試験」受験者の方のみ。																													
	31:B秋書類																														
	32:C秋書類																														
2)	入力したメールアドレス宛に、「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い(コンビニ)」という件名が届きます。申込いただいた内容とお支払い受付番号などの登録に必要な情報が記載されています。記載内容が申込内容と一致しているか、必ずご確認ください。																														
3)	メールに記載してある支払方法に従って、期限までにコンビニエンスストアで、受験料 1,300 円(税込み)をお支払いください。お支払いが完了しない限り、申込みをしたことにはなりません。 (1)領収書(レシート)は入金完了の証明となりますので大切に保管してください。																														

	(2)手数料に関する詳細は、 法職講座各種お申し込み方法について (左記リンク)をご参照ください。 (3)いったん納入された受験料は、いかなる理由があっても返金いたしません。申込手続きは慎重に行ってください。
4)	お支払完了後、受講料等申込フォームに入力したメールアドレス宛に、入金確認メール(件名【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】入金確認いたしました)が届きましたら申込完了となります。申込完了後、manaba コース「法職講座:入室試験秋●コース」に登録いたします。試験に関する各種情報を掲載いたしますので随時確認してください。 中央大学 manaba ←リンク

※ 入金確認メールが届いたことを確認できるまでは申し込みが完了しておりません。出願受付期間内にメールを受信したことを必ず確認してください。万が一、入金完了後入金確認メールが届かなかった場合は、至急、法職事務室までご連絡ください。

※ 受験申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で、受験不能となった場合は、法職事務室までお申し出ください。

※ 通信教育部生は、前述に加え、申込期間内に「顔写真データ(証明写真のように正対していること)」の提出が必要になります。以下リンクの Google フォームへ回答・「顔写真データ」をアップロードの上、申込期間内(2026年8月8日(土)23:59まで)に送信してください。ご提出いただき次第、申込完了となります。

Google フォームリンク:<https://forms.gle/X5pXUnQvkiTCdve6> ※全学メールでログインしてください。

6.合格発表・入室手続き等について

1)合格発表	2026年9月11日(金)10:00(予定) manaba コース「入室試験秋●コース」内コースニュースへの掲載 ※合格した方には、本試験申し込みの際に「受講料等申込フォーム」に入力されたメールアドレス宛に【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い(コンビニ)という件名のメールが届きます。詳細は後述の「4」申込手續をご参照ください。																																								
2)受講申込期間	2026年9月11日(金)～ 9月15日(火)23:59 まで ※ いかなる理由であっても入室手続き期間後の、入室手続きは受付られません。																																								
3)会 費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>コース</th><th colspan="3">Aコース</th><th colspan="3">B・Cコース</th></tr> <tr> <th>資格</th><th>室員</th><th>ゼミ会員</th><th>学研連ゼミ会員</th><th>室員</th><th>ゼミ会員</th><th>学研連ゼミ会員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額(A)</td><td>12,000円</td><td>7,200円</td><td>6,000円</td><td>12,000円</td><td>7,200円</td><td>6,000円</td></tr> <tr> <td>その他(B)</td><td colspan="3">法律論文作成ゼミ<民法> 受講料 19,200円 も合わせてご入金ください。</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr> <td>お支払金額 (A)+(B)+手 数料</td><td>31,524円</td><td>26,669円</td><td>25,469円</td><td>12,269円</td><td>7,403円</td><td>6,203円</td></tr> </tbody> </table> ※費用は全て税込み価格です。						コース	Aコース			B・Cコース			資格	室員	ゼミ会員	学研連ゼミ会員	室員	ゼミ会員	学研連ゼミ会員	金額(A)	12,000円	7,200円	6,000円	12,000円	7,200円	6,000円	その他(B)	法律論文作成ゼミ<民法> 受講料 19,200円 も合わせてご入金ください。			-	-	-	お支払金額 (A)+(B)+手 数料	31,524円	26,669円	25,469円	12,269円	7,403円	6,203円
コース	Aコース			B・Cコース																																					
資格	室員	ゼミ会員	学研連ゼミ会員	室員	ゼミ会員	学研連ゼミ会員																																			
金額(A)	12,000円	7,200円	6,000円	12,000円	7,200円	6,000円																																			
その他(B)	法律論文作成ゼミ<民法> 受講料 19,200円 も合わせてご入金ください。			-	-	-																																			
お支払金額 (A)+(B)+手 数料	31,524円	26,669円	25,469円	12,269円	7,403円	6,203円																																			
4)申込手續	以下(1)～(4)に沿ってお申込みください。 (1) 合格発表日当日、合格した方には、本試験申し込みの際に「受講料等申込フォーム」に入力されたメールアドレス宛に【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い(コンビニ)という件名のメールが届きます。内容は、<u>お支払い受付番号などの「会費」の入金に必要な情報</u>です。記載内容に誤りがないか必ずご確認ください。 ※ 可否の確認は、メール着信で確認するのではなく、manaba コース「法職講座:入室試験秋●コース」コースニュースで、必ず確認してください。 (2) メールに記載してある支払方法に沿って、入室手続き期間内にローソンで会費を入金してください。 お支払いは、ローソンでしか行えません。 ※ 領収書(レシート)は入金完了の証明となりますので破棄せず大切に保管してください。 ※ いったん納入された会費は、いかなる理由があっても返金いたしません。申込手続きは慎重に行ってください。 (3) お支払完了後、(1)のメールアドレス宛に、入金確認メール(件名【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】入金確認いたしました)が届きましたら受講申込完了となります。 ※ 入金確認メールが届いたことが確認できるまでは、申し込みが完了しておりません。入室手続き期間内にメールを受信したことを必ず確認してください。万が一入金完了後、入金確認メールが届かなかった場合は、至急法職事務室までご連絡ください。 (4) (1)～(3)手続きを完了した在学生には、学生証に茗荷谷キャンパス地下 2 階学生研究フロア使用権限を付与します。(2026年10月1日～2027年3月31日)。学生証をカードリーダーにかざし、学生研究フロアに入場することが出来ます。 ※学研連等研究室 14 団体所属の方は、本入室試験とは別に、各団体からの申請に基づき使用権限が付与されます。																																								

7. 個人情報の取扱について

(1) 個人情報について、法職事務室では「中央大学個人情報保護規程」および「中央大学個人情報保護方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱います。

(2) 優秀者を顕彰することを目的として、試験の成績優秀者の氏名を法職事務室掲示板に掲出しますので、予めご了承ください。

(3)本試験の実施に関する業務や各種手続きに関する事項等で、本学学生証の写真を流用する場合がございますのであらかじめご了承ください。

【お問合せ】 中央大学法務事務室(茗荷谷) Tel:03-5978-4153

【窓口受付時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00

* 受付時間は、諸事情により変更することがあります。その場合、右の公式Web サイトもしくはmanaba でお知らせ致します。

公式Web サイト(QR)

